

令和6年度 浜松市教育研究会 中学校社会科部 第1回研修会
2024年 5月22日 (水)三ヶ日文化ホール

- 1 はじめのあいさつ
- 2 顧問校長あいさつ

3 発表「北方領土問題について考える」

【研修の様子】

富塚中学校の藤原啓子先生より、北方領土問題教育指導者研修会に参加した内容から領土教育に関わる発表をしていただきました。

冒頭では、小学校、中学校、高等学校の指導要領における領土教育の取り扱いの違いや、現地の研修で作成された授業と、勤務されている中学校で行った際の授業の生徒の感想を多くの資料と共にわかりやすく解説していただきました。

発表の中では、択捉島の元島民の鈴木咲子様とZOOMをつなぎ、ビデオ通話を通して、生活していたころの豊かな自然の様子や、ソ連(ロシア)の軍隊が入ってきた時の様子などをお話していただきました。鈴木様には、社会科部員からの質問にも答えていただき、対話を通してより研修を深めることができました。



ビデオ通話の様子

まとめには、鈴木様からは「領土問題に関心を持ち続けてください」というメッセージがあり、藤原先生からは、「当事者意識」の指導や、「生徒を教え導く中で気づきを与えること」など社会科の指導に関わる大切なことを伝えていただきました。

4 浜松西税務署より「租税教育について」

【研修の様子】

浜松西税務署広報広聴官の山下真由子様から、租税教室の内容を話していただきました。

租税教室の目的や、中学生に向けて行われた「税の公平さ」をテーマにした租税教室の様子を動画で紹介していただきました。

それぞれの学校の規模やニーズなどの実態に合わせた租税教室が開催できることを知ることができました。

